

ハンドボール

京都府



日本ハンドボール協会公式記録用紙

No. 31

No. Bc

(16名用)

スローオフチーム

A	京都府	山口県	B
---	-----	-----	---

合計	28	14 14	11 13	24	合計
----	----	----------	----------	----	----

A 橋本みゆき 7m TC 吉兼敦生 B

A 京都府		警告	退場	失格	チームタイムアウト	
役員A	橋本 みゆき				前半	後半
役員B	西山 周良					19:23
役員C	上村 宗男				得点	
役員D	木田 愛生				前半	後半
1	岩見 佳音					
2	杜氏 千結				T	3
3	北川 美穂					2
4	片山 愛梨				T	3
5	古賀 美穂				F	7
6	嘉村 皆美					
7	秋山 花み				F	8
8	林 真由希					
9	正木 優唯				F	5
10	伊藤 真弓					
11	杉平 真由					
12	加藤 文南					
合計					14	14

B 山口県		警告	退場	失格	チームタイムアウト	
役員A	吉兼 敦生				前半	後半
役員B	西本 昌豊					20:11
役員C	中村 梢				得点	
役員D	寺本 光里				前半	後半
1	西村 奈奈美					
2	松本 心乃				T	3
3	岩崎 成美					2
4	梅岡 未来				T	2
5	田村 美沙紀				F	8
6	宮崎 葉那				T	3
7	山根 沙恵				T	4
8	徳田 千結				T	2
9	花谷 沙耶					
10	宮本 里美					
11	樋口 千香子					
12	大森 香澄					
合計					11	13

タイムキーパー 加藤 彩輝 スコアラー 肥田 彩花

マンチパイザー 右川直樹 審判員 坂山力也 審判員 貝田良寛

大会名	第67回国民体育大会 弘道清流国体
戦	24年10月7日(日) 場所 札幌 世界生活文化センター
種別	少年 男(女) 回戦 第 回戦 (準決) 決 リーグ

前半				後半			
A	結果	得点	時間	B	結果	得点	時間
4	W	0	28		4	15	0
		0	44	3		1	12
7		1	3	10		2	09
2		2	3	43		2	57
		6	54	W	4	16	3
		7	24	1		5	35
7		3	8	00		6	06
		8	40	2	3	9	0
		4	15	S	4	9	18
5	0	4	9	18		7	45
		10	04	3	5		8
7		5	10	29		8	59
		11	13	8		9	49
		12	19	4	8		12
3		6	12	51		7	21
4	S		14	12			13
			14	12	5		13
3	W		15	03			14
			15	20	3		16
2		7	16	01			17
			16	35	S	8	18
7		8	17	56			18
			18	40			19
9		9	20	05			20
			20	11	T		22
5		10	20	36			25
5		21	22	30			26
			22	30	W	2	24
			23	04	5	6	25
2	S		23	42			27
			23	46	6	0	28
7		12	24	20			29
4		13	25	11			28
			25	31	7	7	29
5	0	14	27	08			29
			27	32	8	5	32
			28	10	9	5	33
			28	49	10	2	49
7	S		29	49			29
			29	52	11	0	52
合計				14	11		

特記事項

ハンドボール

結果報告

No.30

大会名	第67回 国民体育大会 ハンドボール競技				
競技日	10月7日 (日)	試合記号	Bセ	回戦	3回戦準決勝
種別	少年女子	会場	飛騨・世界生活文化センター		
A (都道府県名)			B (都道府県名)		
京都府			山口県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
28	14	前半	11	24	
	14	後半	13		
		第1延長 (前半)			
		第1延長 (後半)			
		第2延長 (前半)			
		第2延長 (後半)			
		7mTC			

【 戦 評 】

記載者氏名 舟橋 高

競技3日目少年女子準決勝。1回戦で岩手県に、準々決勝で地元岐阜県に勝利した京都府と、1回戦で愛知県に、準々決勝で東京都に勝利した山口県との戦い。前半京都府のスローオフで試合開始。開始3分経過した時点で互いに4本ずつのシュートを打つがなかなか決められず始まる。試合が動いたのは、3分10秒、京都府7番秋山がサイドから9mラインに沿って浮いてから切り込んで決め先制。その後サイドからの攻撃や速攻を交えながら徐々に点を重ねる。一方山口県は3本の7mスローを外すなどなかなか決められず、20分11秒、京都府リードで山口県がタイムアウトを取る。その後落ち着きを取り戻した山口県も、7番山根や5番田村を中心に得点を重ね互角に戦い14対11で前半終了。

後半開始、京都府が1点追加した後、山口県が3連続得点を決め、その差を2点まで詰める。その後互いに点を取り合う中、18分04秒京都府のライン内防御で7mスローを得て、これを山口県5番田村が決め1点差になる。ここで京都府はタイムアウトを取り流れを変える。直後、京都府5番古賀がシュートを決め、さらに、19分23秒ライン内防御による7mスローをゴールキーパー12番加藤が止め、一気にペースは京都府へ傾く。山口県も追い上げようとするが、その差は縮まらず、28対24で京都府が勝利する。